

インド拠点開設支援

NDR 技術者採用や労務管理

システム開発のエヌ・ディー・アール（NDR、大阪市、永原隆嗣社長）は日本企業がインドにシステムの開発拠点を設けるのを支援するサービス

も短期間で海外に拠点を開ける。国内の技術者不足が深刻化し海外に人材を求め動きが広がっていることに対応する。インドはシステム開発の技術者で3〜5人のチームをつくり、拠点を用意する。技術者の給与管理なども担当するが、リーダーは顧客企業が派遣する。

9月にも始める。技術者の採用、労務管理、拠点の確保を担う。顧客企業は自社で準備するより

インドはシステム開発の人材が豊富な国のひとつ。NDRは顧客企業の要望に合わせて現地採用